

2019 年度

授業概要

科目名	作業療法総合演習Ⅲ					授業の種類	演習	必修・選択		必修	
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期		2年	前期
【授業の目的・ねらい】 作業療法の理論の一つである感覚統合理論を概観するとともに、感覚統合理論による子どもの行動理解を深める。また苦手さを補うための配慮を学ぶとともに、苦手さを軽減していく発達の視点での遊びを用いた介入の考え方について学ぶ。											
【実務者経験】 作業療法士として順心会幸生病院にて、身体障害領域のリハビリテーションに従事。											
【授業全体の内容の概要】 毎回、感覚統合理論に関するいくつかのテーマに関する講義を行い、その後、関連する内容の演習、実習を実施する。また、グループで考えた治療的な遊び活動をプレゼンテーションを実施する。 6グループに分け、保育園児（2歳～4歳児）に対して遊び活動を立案し、実施する。											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 <ul style="list-style-type: none"> ・感覚統合理論の要素（キーワード）を理解し、自分の言葉で説明できるようになる。 ・要素を活かした遊び活動を自分で考え実施することができる。 ・2歳～4歳児の発達の特徴を理解した上で、遊び活動を立案し、実施することができる。 											
回数	講義内容										準備物(教材)
1	感覚統合理論の概要										
2	感覚統合理論で重視する3つの感覚系・感覚体験（実習）										
3	姿勢保持の苦手さと支援（講義）										
4	姿勢保持の苦手さと支援（実習）										
5	身体図式、両側統合シークエンスの苦手さと支援（講義）										
6	身体図式、両側統合シークエンスの苦手さと支援（実習）										
7	遊び活動を用いた支援（グループワーク）										
8	遊び活動を用いた支援（グループワーク）										
9	9-1 保育園との交流授業のオリエンテーション 9-2 計画案の検討										
10	10-1 1班交流授業実施 他班計画案の検討 10-2 2班交流授業実施 1班振り返り、他班計画案の検討										
11	11-1 3班交流授業実施 2班振り返り、他班計画案の検討 11-2 4班交流授業実施 3班振り返り、他班計画案の検討										
12	12-1 5班交流授業実施 4班振り返り、他班計画案の検討 12-2 6班交流授業実施 5班振り返り、他班計画案の検討										
13	13-1 1班交流授業実施 6班振り返り、他班計画案の検討 13-2 2班交流授業実施 1班振り返り、他班計画案の検討										
14	14-1 3班交流授業実施 2班振り返り、他班計画案の検討 14-2 4班交流授業実施 3班振り返り、他班計画案の検討										
15	15-1 5班交流授業実施 4班振り返り、他班計画案の検討 15-2 6班交流授業実施 5班振り返り、他班計画案の検討										
定期試験											
【使用教科書・教材・参考書】 ※毎回、動きやすい服装で参加すること											
【準備学習・時間外学習】 <ul style="list-style-type: none"> ・感覚統合の理論について、理論を理解できるよう復習を行う。 ・年齢ごとの（2歳～4歳）発達の特徴について復習しておく。 ・計画案の作成など、時間中にできなかったことはグループ毎に時間外に行い、計画通りにすすめる。 											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する 小テスト30点、定期試験50点、課題の評価20点として合計100点とする 60点以上の場合に科目を認定する											